

東北自動車道
柴平橋他 2 橋はく落対策設計

特 記 仕 様 書

令和 7 年 7 月

東日本高速道路株式会社 東北支社
青森管理事務所

目次

第1章 総則

1-1	調査等概要	1
1-2	適用する共通仕様書	1
1-3	テクリスへの登録	1
1-4	履行期間	2
1-5	資料の貸与	3
1-6	発注者または監督員が行う協議	3
1-7	計画工程表	3
1-8	調査等打合簿の作成及び提出について	4
1-9	三者協議会について	4

第2章 業務細部に関する事項

2-1	業務の内容	4
2-2	現地踏査	5
2-3	詳細図作成	5
2-4	設計打合せ	6
2-5	交通費・日当・宿泊費	6
2-6	成果品	6
2-7	補足事項	6

添付資料

- 様式—1 履行期間通知書
- 様式—2 計画工程表

第1章 総則

1-1 調査等概要

1-1-1 調査等名 東北自動車道 柴平橋他2橋はく落対策設計

1-1-2 道路名 東北自動車道

1-1-3 履行箇所 自) 岩手県八幡平市小柳田 (安代IC)
至) 秋田県鹿角市十和田錦木 (十和田IC)

1-1-4 主な履行内容

【対象橋梁】

路線名	IC間	橋梁名	上部工形式	上下線	適用
東北自動車道	安代～ 鹿角八幡平	長坂橋	鋼三径間連続鈑桁	上下線	
	鹿角八幡平～ 十和田	柴平橋	単純合成鈑桁	上下線	
		沢尻橋	PC単純合成桁	上下線	

【履行内容】

内訳書の項目	数量	単位	摘要
現地踏査	1	式	
詳細図作成A	23	枚	
詳細図作成B	2	枚	
設計打合せ	1	式	

1-2 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「調査等共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）は、令和6年7月版とする。

1-3 テクリスへの登録

本業務は、「調査等における余裕期間制度」を適用しており、共通仕様書1-12-4「テクリスへの登録」の規定によらず、以下のとおりとする。

受注者は、受注時または変更時において請負金額が100万円以上の調査等について、業務実績情報システム（以下「テクリス」という。）に基づき、受注・変更・完了・訂正時に業務実績情報として作成した「登録のための確認のお願い」をテクリスから監督員宛に電子メールを送信し、監督員の確認を受けた上で、以下の期限までに登録機関に登録申請しなければならない。ただし、登録期限には、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日（以下「休日等」という。）及び共通仕様書1-3「日数等の解釈」に規定する日数は含まない。

- (1) 受注時は、受注者が設定した業務の始期から15日以内
- (2) 登録内容の変更時は、変更があった日の翌日から15日以内
- (3) 完了時は、完了届提出日の翌日から15日以内

また、登録機関発行の「登録内容確認書」は、テクリス登録時に監督員にメール送信される。
なお、変更時と完了時の間が15日間に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できるものとする。

当該業務において調査基準価格を下回る金額で落札した場合、テクリスに業務実績情報を登録する際は、「低価格入札」にチェックした上で、「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けること。

また、本業務の完了後において訂正または削除する場合についても同様に、テクリスから受注者にメールを送信し、速やかに発注者の確認を受けた上で、登録機関に登録申請しなければならない。

なお、テクリス登録に要する費用は受注者の負担とする。

1-4 履行期間

本業務は、共通仕様書1-13「着手日」の規定によらず、受注者の円滑な業務執行体制の確保を図るため、事前に技術者確保等の準備を行うことができる全体履行期間及び余裕期間を設定した業務であり、発注者が示した全体履行期間内（業務完了期限までの間）で、受注者が業務の始期（業務着手日）及び終期（業務完了日）を任意に設定することができる。なお、契約上の履行期間は、契約保証取得の日の翌日から受注者が設定した業務の終期までの期間とする。

余裕期間内は、管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者を設置することを要しない。また、業務着手以外の業務のための準備を行うことができるが、現地踏査や打合せを行ってはならない。

なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

受注者は、落札者決定から10日以内に、履行期間通知書（様式-1）により、業務の始期及び終期を発注者へ通知しなければならない。

余裕期間（業務着手期限）：契約保証取得の日の翌日から80日間（まで）

全体履行期間（業務完了期限）：契約保証取得の日の翌日から340日間（まで）

※全体履行期間は余裕期間を含む日数

1-5 資料の貸与

共通仕様書 1-15-1 「資料の貸与」に基づく貸与資料は、下表のとおりとする。

なお、貸与予定日までに成果品を貸与できない場合の取扱いが監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

貸与資料	貸与予定日	備考
長坂橋完成図	契約締結の日の翌日より 7 日以内	電子データ (TIFF データ)
柴平橋完成図	契約締結の日の翌日より 7 日以内	電子データ (TIFF データ)
沢尻橋完成図	契約締結の日の翌日より 7 日以内	電子データ (TIFF データ)
点検報告書	契約締結の日の翌日より 7 日以内	電子データ
塩分調査資料	令和 7 年 1 1 月以降	電子データ

※上記の日数は土曜、日曜、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日、12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで、夏期休暇 (3 日) を除く。

1-6 発注者または監督員が行う協議

発注者または監督員が行う協議で本業務に関連する主な施設及び管理者、必要な協議の有無並びに協議の完了予定時期は、下表のとおりとする。

なお、本項目に記載する協議は、受注者が共通仕様書 1-16 「関係官公署及び関係会社への手続」に従って行う協議以外である。また、本業務の検討内容に応じて必要な協議の有無並びに完了予定時期を変更する場合がある。

(1) 鉄道関係

位置	路線名	管理者名	必要な協議	協議完了予定時期
長坂橋	J R 花輪線	東日本旅客 鉄道株式 会社	はく落防止対策実施箇所 が線路上のため、施工に あたり事前協議が必要	設計期間中に適宜 協議を実施
柴平橋				
沢尻橋				

1-7 計画工程表

1-7-1 計画工程表の記載事項

共通仕様書 1-14-1 「作業計画書の提出」(2) に示す作業計画書中の計画工程表 (本特記仕様書様式-2) の作成にあたっては、下記の項目ごとに作業完了時期を明示し提出するものとする。ただし、記載する項目は監督員と受注者との協議の上変更することができるものとする。

計画工程表は本特記仕様書 1-5 「資料の貸与」に示す資料の貸与時期、本特記仕様書 1-6 「発注者または監督員が行う協議」に示す協議完了予定時期、共通仕様書 1-9-3 「照査の実施」に基づく照査の実施時期、及び共通仕様書 1-22 「打合せ」に規定する打合せの実施時期についても十分検討の上作成するものとし、これらの事項は計画工程表に記載するものとする。

項目	数量	単位	摘要
現地踏査	1	式	
詳細図作成 A	2 3	枚	
詳細図作成 B	2	枚	
設計打合せ	1	式	

1-7-2 計画工程表に基づく作業状況の報告

受注者は共通仕様書 1-2-2 「打合せ」に規定する打合せの実施時に、作業の実施状況を計画工程表に記載した上で監督員に報告をするとともに、共通仕様書様式第 1-4 号「調査等打合簿」に添付するものとする。

なお、受注者は前項で規定した完了時期が著しく変更となる場合は、共通仕様書 1-1-4-3 「変更作業計画書」に基づき変更計画工程表を監督員に提出するものとする。また、その結果調査等内容の変更が生じる場合の取扱いは受注者と監督員とで協議の上決定するものとする。

1-8 調査等打合簿の作成及び提出について

受注者による共通仕様書 1-2-2 「打合せ」に規定する調査等打合簿の監督員への提出は、打合せ後 7 日以内（休日等を除く）に監督員に提出するものとする。

また、監督員は受注者より提出のあった調査等打合簿を受領後 7 日以内（休日等除く）に受注者へ返送するものとする。

1-9 三者協議会について

本業務の成果による発注工事（以下「予定工事」という。）において発注者及び受注者並びに予定工事の受注者が協同して、設計の理念及び意図に関わる理解を深め、適切な工事目的物の完成に資するよう技術情報の確認及び交換を行うことを目的として「予定工事の品質確保を推進する設計施工協同連絡会議」（以下「三者協議会」という。）を開催する場合がある。

三者協議会の実施は、本調査等業務の受渡し後に別途発注者及び受注者並びに予定工事の受注者とで協定を結ぶものとする。受注者の三者協議会の参加に要する費用については、協定書によるものとする。

なお、本条項の記載により受注者の三者協議会への参加を義務付けるものではない。

第 2 章 業務細部に関する事項

2-1 業務の内容

本業務は、本特記仕様書 1-1-4 「主な履行内容」に示す対象橋梁について、他業務で実施する試料分析結果をもとに、補修深度等を検討して補修対策工範囲図面（平面範囲、深度）、はく落対策工の図面及び工事に必要な足場等の仮設図を作成するものである。

2-2 現地踏査

現地踏査は、本業務の実施にあたって必要な現地の状況を把握するものである。なお、貸与する既存の資料等と現地状況とに相違がある場合は、速やかに監督員に報告するものとする。

2-3 詳細図作成

2-3-1 定義

詳細図作成Aとは、貸与する試験結果を基に塩化物イオン濃度分布図の作成及び見かけの拡散計数を算出し、その結果に基づき差分法によって補修深度及び補修材料について検討し、各構造物の補修対策工図（平面的な範囲、深度）、はく落対策工図、仮設足場工図（全体図）及び仮設ヤード工図（車両進入路及び作業ヤード位置図）を作図するものである。

詳細図作成Bとは、足場架設時のアンカー設置位置及びアンカー詳細図を作図するものである。

2-3-2 種別

詳細図作成Aにおいて予定している図面の種類は下表のとおりとする。

図面の種類	枚数	設計区分	作成難易度	備考
補修対策工図 長坂橋（上り線）	2枚	用排水工詳細図 作成程度	簡単	各図面の作成箇所は高速道路と国道及び鉄道との交差箇所とする。
補修対策工図 長坂橋（下り線）	2枚			
はく落対策工図 長坂橋（上り線）	2枚			
はく落対策工図 長坂橋（下り線）	2枚			
仮設足場工図 長坂橋（上下線）	2枚			
仮設ヤード工図 長坂橋（上下線）	1枚	用排水工詳細図 作成程度	簡単	各図面の作成箇所は高速道路と鉄道との交差箇所とする。
補修対策工図 柴平橋（上り線）	1枚			
補修対策工図 柴平橋（下り線）	1枚			
はく落対策工図 柴平橋（上り線）	1枚			
はく落対策工図 柴平橋（下り線）	1枚			
仮設足場工図 柴平橋（上下線）	1枚			
仮設ヤード工図 柴平橋（上下線）	1枚			
補修対策工図 沢尻橋（上り線）	1枚			
補修対策工図 沢尻橋（下り線）	1枚			
はく落対策工図 沢尻橋（上り線）	1枚			
はく落対策工図 沢尻橋（下り線）	1枚			
仮設足場工図 沢尻橋（上下線）	1枚			
仮設ヤード工図 沢尻橋（上下線）	1枚			

詳細図作成Bにおいて予定している図面の種類は下表のとおりとする。

図面の種類	枚数	設計区分	作成難易度	備考
アンカー詳細図 沢尻橋 (上り線)	1 枚	用排水工詳細図 作成程度	普通	
アンカー詳細図 沢尻橋 (下り線)	1 枚			

ただし、本業務の進捗に伴い作成する詳細図の種類または枚数を変更する必要がある場合は、その都度、監督員と協議の上決定するものとする。

2-4 設計打合せ

本業務における打合せの回数は業務内容確認検査及び完了検査を含め5回とする。なお、そのうちの1回目の中間打合せは現地踏査時に合わせて行うものとする。設計打合せの検測数量は1式とする。監督員が打合せ回数の追加を指示した場合や業務の追加、変更に伴い打合せを追加する必要がある場合の取扱いには監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

打合せ場所は、東日本高速道路株式会社青森管理事務所で行うものとする。ただし、打合せ場所の変更を監督員が指示した場合は、受注者はこれに従わなければならない。

2-5 交通費・日当・宿泊費

技術業務直接人件費に関する、交通費・日当・宿泊費には、設計打合せ及び現地踏査に必要な交通費・日当・宿泊費を含むものとする。なお、業務に大幅な変更が生じた場合、交通費・日当・宿泊費の増減に伴う費用については、監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

また、ウェブ会議システム等を活用して打合せを実施する場合の交通費・日当・宿泊費についての取扱いには監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

2-6 成果品

報告書の表紙は、黒色、金文字製本とする。

2-7 補足事項

下記に示す事項については、関連する事項の業務内容を変更または追加する場合があるため、受注者は監督員と緊密な連絡を取るとともに、これについて監督員の指示があった場合は速やかにその指示に従うものとする。これに要する費用については、別途監督員と受注者で協議し定めるものとする。

- (1) 他橋梁の調査及び修繕設計の検討業務の追加をする場合がある。